

日本エネルギー環境教育学会実践委員会ワークショップ

今後のエネルギー環境教育を進めていく上での現状と課題
— 若手教育実践者の立場から —

1. 開催主旨

これまで「専門家と教育実践者の連携のあり方」について2回のワークショップを開催してきました。それらの成果をもとに、今後の実践のあり方と学会との関わり方やエネルギー環境教育実践者を増やすための方策について意見交換するとともに今後のあり方の提案につなげたいと思います。

2. 日時:

令和5年2月4日(土) 13:30~16:30

3. 開催形態

Zoomによるリモート形式

4. 申し込み方法

下記またはQRコードから申し込みをお願いします。

<https://forms.gle/JXrWWEWTzTRNoTdi6>



5. プログラム

開催にあたっての注意	13:30~13:35
司会 清水 洋一 (琉球大)	
開催の挨拶	13:35~13:40
エネルギー環境教育学会会長 八田 章光 (高知工科大学)	
講演 1: 学校運営協議会 (コミュニティスクール) を活用したエネルギー活動について ~ 4年間の活動を振り返って ~	13:40~14:00
加藤 正 (一関工業高)	
講演 2: 「持続可能な社会」を創造する力を育成する教育活動の展開 ~現状と課題~	14:00~14:20
田原 弘之 (常葉大附属橘小)	
講演 3: 海洋学習の教材開発における実践的研究 ~外部機関との連携・協力・活用による授業実践~	14:20~14:40
後 明均 (竹富町立船浮中)	
休憩	14:40~14:55
パネルディスカッション「エネルギー環境教育を広めるためには？」	14:55~16:25
趣旨説明: 葛生 伸 (福井大学)	
コーディネータ: 三木直輝 (札幌市教育センター)	
パネラー: 加藤 正 (一関工業高), 田原 弘之 (常葉大附属橘小), 後 明均 (竹富町立船浮中), 山本照久 (加古川市立加古川中) 清水洋一 (琉球大学)	
閉会の挨拶: エネルギー環境教育学会副会長・編集委員長 栢野 彰秀 (島根大)	16:25~16:30

6. 問い合わせ先

福井大学工学部 葛生 伸 ^{くずう のぶ} kuzuu@u-fukui.ac.jp